

決 算 報 告 書

第 32 期

自 2021 年 4 月 1 日

至 2022 年 3 月 31 日

株式会社シー・イー・エス

貸借対照表

(2022年3月31日現在)

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	227,502,567	流動負債	11,921,110
現金及び預金	20,219,129	買掛金	2,012,466
売掛金	14,242,122	未払金	80,400
商品	34,996	未払法人税等	1,172,700
仕掛品	890,427	未払事業所税	393,900
貯蔵品	6,041	未払消費税	1,981,700
前渡金	470,250	未払費用	5,069,633
立替金	1,160	預り金	1,210,311
未収入金	447,342		
短期貸付金	190,000,000	固定負債	43,304,517
前払費用	1,191,100	役員退職慰労引当金	43,304,517
固定資産	10,598,536	負債の部合計	55,225,627
有形固定資産	8,771,294	(純資産の部)	
車両運搬具	8,375,096	株主資本	182,875,476
工具器具備品	396,198	資本金	10,000,000
無形固定資産	480,112	利益剰余金	172,875,476
電話加入権	329,600	利益準備金	2,500,000
ソフトウェア	150,512	その他利益剰余金	170,375,476
投資その他の資産	1,347,130	繰越利益剰余金	170,375,476
差入保証金	1,154,960	(うち当期純利益)	6,780,773
繰延税金資産(固定)	192,170	純資産の部合計	182,875,476
資産の部合計	238,101,103	負債・純資産合計	238,101,103

個別注記表

<重要な会計方針に係る事項に関する注記>

1 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- (1) 商品・仕掛品・・・・・・・・個別法による原価法
- (2) 貯蔵品・・・・・・・・最終仕入原価法による原価法

2 固定資産の減価償却費の方法

(1) 有形固定資産

定率法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

(2) 無形固定資産

定額法

なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

ただし、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における利用可能期間（5年）による定額法

ソフトウェア（市場販売分）については、見込販売数量に基づく償却額と見込有効期間（3年以内）に基づく均等配分額とのいずれか大きい額を計上する方法

3 引当金の計上基準

(1) 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対して支給する賞与に充てるため、支給見込み額を計上しております。

4 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理については税抜方式によっております。

<株主資本等変動計算書に関する注記>

当事業年度の末日における発行済株式の数

普通株式

200株